

## 天然スギの家屋

### 脳の疲れ 急速に回復

九州大、合板などと比較

つ大学構内に建設。2月  
から、実験内容を知らな  
い学生10人が1人ずつそ  
れぞれの家で作業したり  
一晩寝たりするのを、脳  
科学、生理学、心理学の  
観点から調べている。

脳科学実験では、パソ  
コンで30分間作業する前  
後に脳波を測定。新建材  
の家では作業後、眠いと  
きに多いデルタ波が増  
加、精神活動が盛んなと  
きに多いガンマ波は減少  
し、作業で脳が疲れたこ  
とを示した。天然材では  
脳波が作業前後でほとん  
ど変わらず、作業中の脳  
の疲労が急速に回復した  
ことを示している。

生理学実験では唾液中  
の成分を計測。天然材で  
は新建材と比べ、交感神  
経活動が活発なときに増  
えるアミラーゼが多かつ  
た。体が活動的な状態に  
あったことを意味する。

潤水助教は「被験者の  
脳と体は天然材の方が良  
い傾向を示した」と説明。

「天然材の良さが分かれ  
ば国内林業の保護にもつ  
ながる」と期待する。

天然の国産スギの家  
と、合板など新建材の家  
とでは住み心地に差があ  
るのかを比較実験してい  
る九州大の研究グループ  
が、天然材の家では疲れ  
た脳が回復しやすく、体  
も活動的な状態になるこ  
とを突き止めた。九州大  
での日本木材学会九州支  
部大会で3日発表する。  
研究グループの清水邦  
義助教(農学研究院)は  
「スギの香りが影響した  
のでは」と推測する。  
研究グループは、大分  
県日田市特産「津江杉」  
の家と、広さも見た目も  
同じ新建材の家を1棟ず